

2 イスラエルのイラン攻撃(ライジング・ライオン作戦)



- イランの報復能力を制限するためのイスラエルの攻撃(攻勢的IAMD、我が国の反撃能力)

⇒ 航空優勢を確保しつつ、イラン西部地区の約20カ所のMRBM基地を攻撃

⇒ イランはMRBM戦力を西部地区から中部地区に退避

⇒ 射程の短いMRBMが射程外

⇒ MRBM発射装置の約半数、35~45%のミサイルを破壊

⇒ イランには1,100発~1,300発の弾道ミサイルが残存
飽和攻撃の能力は急速に低下



2 イスラエルのイラン攻撃(ライジング・ライオン作戦)



- イランの報復能力を制限するためのイスラエルの攻撃(攻勢的IAMD、我が国の反撃能力)

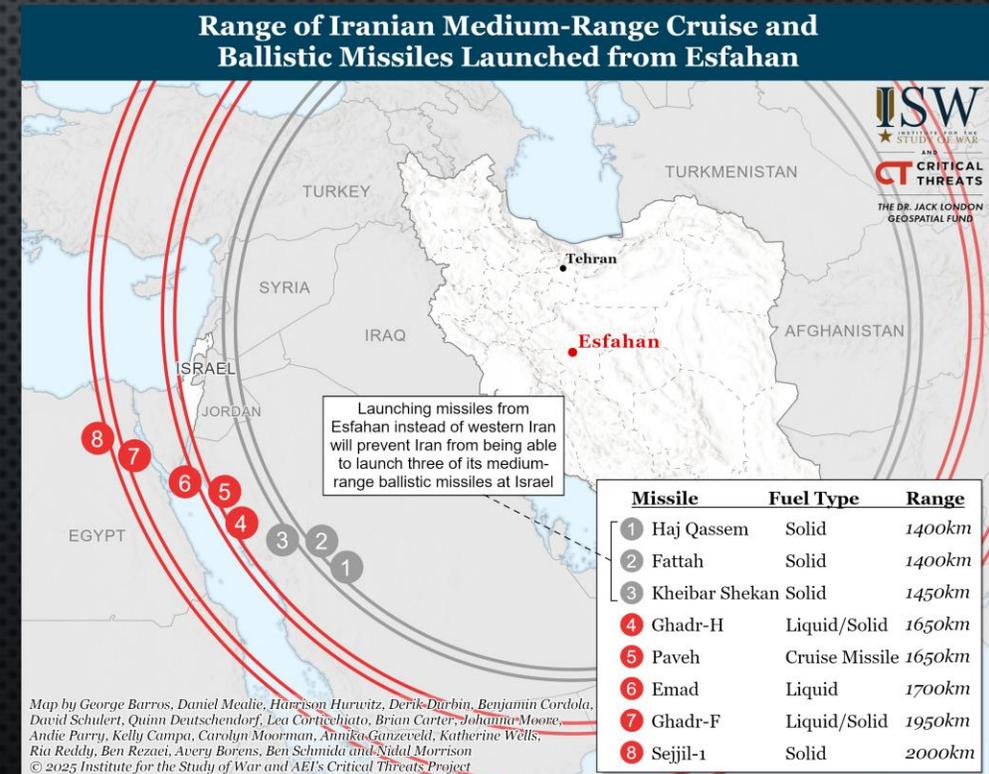
⇒航空優勢を確保しつつ、イラン西部地区の約20カ所のMRBM基地を攻撃

⇒イランはMRBM戦力を西部地区から中部地区に退避

⇒射程の短いMRBMが射程外

⇒MRBM発射装置の約半数、35~45%のミサイルを破壊

⇒イランには1,100発~1,300発の弾道ミサイルが残存
飽和攻撃の能力は急速に低下



2 イスラエルのイラン攻撃(ライジング・ライオン作戦)



- イランの報復能力を制限するためのイスラエルの攻撃(攻勢的IAMD、我が国の反撃能力)

⇒航空優勢を確保しつつ、イラン西部地区の約20カ所のMRBM基地を攻撃

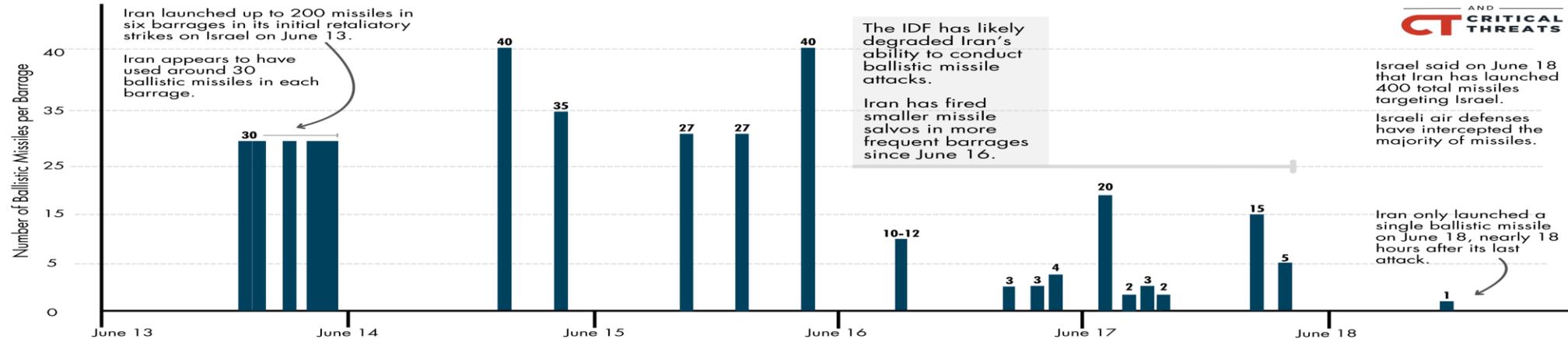
⇒イランはMRBM戦力を西部地区から中部地区に退避

⇒射程の短いMRBMが射程外

⇒MRBM発射装置の約半数、35~45%のミサイルを破壊

⇒イランには1,100発~1,300発の弾道ミサイルが残存、飽和攻撃の能力は急速に低下

Volume and Frequency of Iranian Ballistic Missile Attacks Targeting Israel since June 13



2 イスラエルのイラン攻撃(ライジング・ライオン作戦)



● イスラエルのミサイル防衛(防勢的IAMD)

⇒イランは12日間で500発以上のMRBM攻撃および1000機以上のドローン攻撃を実施

⇒イスラエルは重層なIAMD体制で迎撃

アロー2/3、デイビッツ・スリング、アイアンドーム ※戦闘機

THAAD、ペトリオット、SM3

⇒イランのMRBM攻撃の90%以上を撃墜

飽和攻撃により撃墜率が低下しMRBM30発余りが着弾し人的被害が発生

保有弾薬の減少に伴い使用弾薬を節約せざるを得ず迎撃率が低下



アイアン・ドーム

● イスラエルの攻勢・防勢IAMDのコンビネーション

⇒イランの飽和攻撃能力を排除しIAMDによる有効な迎撃率を維持

⇒IAMDの保有弾数が維持できるよう早期にイランの報復能力を排除

⇒早期にイランの報復能力を排除するために航空優勢を確保し航空攻撃を実施